

発行：真室川駐在所
0233-62-2155
及位駐在所
0233-66-2113



秋の交通事故防止 ここに注意を！

10月は、1年を通して他の月よりも歩行者の交通死亡事故が多い時期であり、県内における過去5年の歩行者の交通死亡事故59件の内、約2割に当たる13件が10月に発生しています。

また、死亡事故が発生した時間帯は午後5時台が最多で10件、次いで午後6時台が7件、午後7時台が6件と、午後5時から午後8時までの間で全体の約4割を占めています。

つまり、これからの時期で仕事等から帰宅する時間帯が、最も交通死亡事故が発生しやすい状況となります。

ドライバーの方も、歩行者の方もそれぞれ以下のことに気をつけて、交通死亡事故を無くしましょう。

ドライバーの方へ

- ・ 午後4時になったらライトを点灯しましょう
- ・ 対向車がない時は、積極的にハイビームを使いましょう
- ・ 悪天候の時は特に注意、スピードを落としましょう。

歩行者の方へ

- ・ 道路横断の際は、必ず横断歩道を渡りましょう
- ・ 横断する前と横断中の安全確認をしましょう
- ・ 夜光反射材を身に着け、自分の存在を知らせましょう

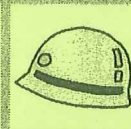
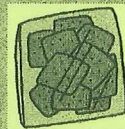


キノコ採りから、笑顔で帰宅するために！

令和2年中、県内でキノコ採りに伴う遭難は6件、6名発生（1名の方が死亡、4名の方が負傷） 自宅近くの裏山で遭難した方は4名でした。

キノコ採りに伴う事故を防止するため、次のことに注意しましょう。

- 慣れた山でも家族等に行き先を必ず告げて、複数名で入山する。
- 携帯電話を持って行き、GPS機能を有効にする。
※ 電池切れに備えて、予備バッテリーも持って行く。
- 道に迷ったら来た道に戻り、分からなければ見晴らしの良い場所で救助を要請する。
- 急斜面は滑落しやすいので、ヘルメットや命綱を使用する。
- 食料や水のほか、天候の急変に備えて雨具を準備する。
- クマ鈴、ホイッスル（警笛）、ラジオ等を携行する。



真室川町内で火災が連続発生

火の取り扱いに注意！

7月から10月にかけて、真室川町内で火災が3件発生しています。

火の取り扱いや後始末に注意するとともに、自宅や小屋等の電気配線を確認し、古くなっているものは交換する、たこ足配線になっているものは配線を見直すなどして、漏電による出火も防ぎましょう。